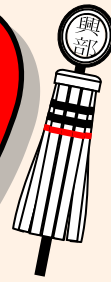


# おこっぺしょうぼう



# 119



平成24年12月発行 No.14

発行：紋別地区消防組合消防署興部支署  
〒098-1607 興部町旭町  
TEL 0158-82-2136 FAX 0158-82-2400  
✉ syoubou@town.okoppe.lg.jp

～ 消すまでは 出ない行かない 離れない ～



## “歳末特別警戒”の実施について



興部消防団・興部支署では歳末特別警戒を下記の日程のとおり実施いたします。期間中は、消防車両による警戒とサイレンの吹鳴を行いますのでご了承ください。



期間：12月28日（金）～12月30日（日）  
サイレン吹鳴時刻：午後8時30分



## 暖房器具の取り扱いにご注意を！



寒い季節に活躍する暖房器具ですが、ちょっとした不注意や誤った使用方法から火災になることがあります。暖房器具の取り扱いには十分注意してください。

### ①衣類などの可燃物の近くで使用しない。

- ・ストーブの上で洗濯物などを干すのはやめましょう。
- ・カーテンや衣類、布団、ふすまなどのそばでは使用しない。



### ②スプレー缶などをそばに置かない。

- ・スプレー缶などを暖房器具のそばに置いていると、放射熱で加熱され、缶の内圧が上昇して破裂し、漏れたガスに引火する恐れがあります。

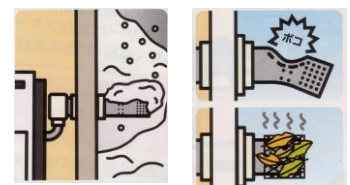
### ③寝る時や外出時には必ず火を消す。

- ・布団などが接触して火災となる恐れがあるので、寝る時や外出する時は暖房器具のスイッチを切りましょう。
- ・ストーブやファンヒーターを長時間使用しない時、誤ってスイッチが入ることを防ぐためにコンセントを抜きましょう。



### ④排気筒の状態をこまめに点検しましょう。

- ・FF式石油ストーブの排気筒が雪に埋まった状態で使用すると、不完全燃焼を起こし、発生した一酸化炭素が室内に流入し、死亡事故につながる恐れがあります。





# 救急救命士

## が行う高度な救急救命処置について



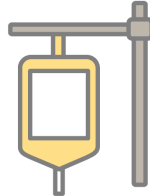
救急救命士は**呼吸停止又は心臓停止**の傷病者に対して、医師の指示のもと、次の処置を行うことができます。

### 自動体外式除細動器 (AED)



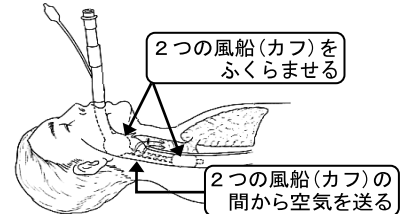
心臓の筋肉が不規則に震え、きちんとした運動ができなくなった状態を電氣的刺激で取り除きます。救急救命士以外の救急隊員も使用が可能な処置です。

### 静脈路確保 (点滴)



血管 (静脈) に輸液処置を行い医療機関で迅速に薬剤投与ができるようにします。

### 器具を用いた気道確保



専用のチューブを口から挿入し、口の中と食道の2ヶ所のカフを膨らませて、より確実な気道確保を行います。

### 気管挿管

気管挿管は肺への通り道である気管に直接チューブを挿入します。

より高い手技が求められるため、気管挿管の特別講習を受け、さらに麻酔科医の指導のもとに、病院実習で30症例以上の気管挿管を成功し、認定を受けた救急救命士に限られています。

### 薬剤投与

使用できる薬剤はアドレナリンで、一般的には強心剤と言われており、心臓の筋肉の収縮力を高めたり、全身の血液を心臓に戻りやすくするなどの効果があります。

薬剤の投与は、厚生労働省が示す一定の実施基準に沿った講習や医療機関での実習を修了し、認定を受けた救急救命士に限られています。

## 救急救命士の病院実習について

救急救命士は、医師の具体的な指示を得て、高度な救命処置を行うことができる国家資格です。

そのためにも、医学的知識や技術の向上を図る目的として、医師の管理・指導のもと、興部町国保病院での実習を行っております。

### 【病院実習の主な内容】

- 血圧・脈拍等の測定
- 入院患者の介助
- 点滴 他



救急救命士の活動を広く知っていただくとともに、病院実習への皆様方のご理解、ご協力を宜しくお願い致します。

## 興部中学校2年生 職場体験学習

11月7日から8日までの2日間、興部中学校2年生の草野正吾君、長嶺 颯君が職場体験学習を行いました。

防火衣の着装や梯子の取り扱い、放水体験など消防の業務について学びました。



放水体験

### 火災・救急件数【11月末現在】

火災 2件	救急 130件
【前年比 ±0】	【前年比 -26】

### 興部町住宅用火災警報器設置率

79.7%【10月末現在】

※興部町のホームページにはカラー版を掲載していますので、是非ご覧ください。

↓  
<http://www.town.okoppe.lg/>